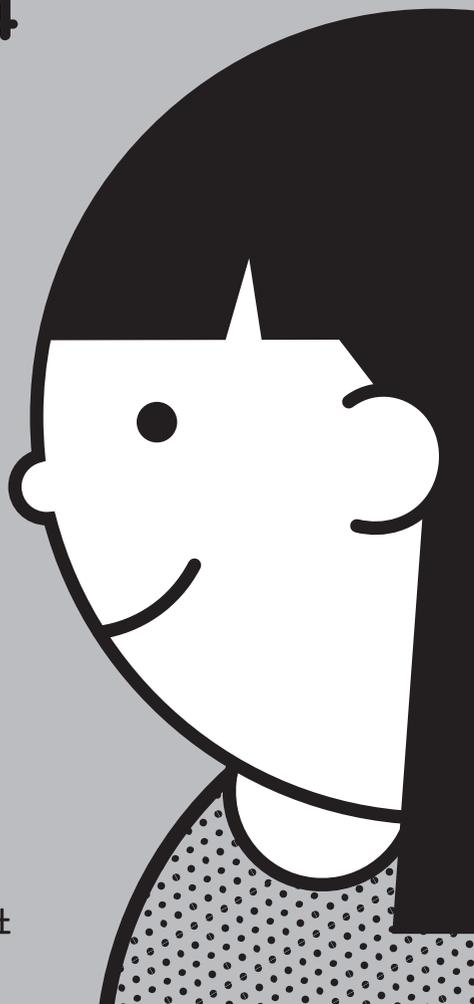


こどもと生活をつくる
こどもと生活を遊ぶ

オンライン 保育研修

2024



庭 株式会社

こどもの生活と遊びを見つめ、 日々の保育実践に結びつく、 対話と学びの連帯を。

こどもたちとともに過ごし、

こどもたちの願いに目を止めて、

日々を過ごす中で、さまざまな疑問や不思議に出会います。

一人で考えてもわからないことも、誰かと考えるとわかるはず。

こどもを理解し、その成長に寄り添う専門性を、

乳幼児教育に関わる仲間たちとともに学び、対話を重ねる、

そのような保育実践に有用な

学びのプラットフォームづくりを目指します。



1	保育者が知っておきたい、言い切っておきたい、 親の悩み	……P5
2	乳児保育の基礎的な環境づくり 安心と自由から考える育児担当制	……P6
3	言葉と共感を育てる環境づくり 心を通わせる保育環境構成	……P7
4	主体性や意欲に基づく保育実践 こども主体の保育と環境をつくる	……P8
5	「環境を通して行う教育」を基礎から学ぶ	……P9
6	遊びと生活をひもとく一人一人の物語 こどもを追いかける保育者	……P10
7	乳児の身体・眼・手の 運動発達から考える保育の手立て	……P11
8	こどものつまずきに気づき、 寄り添うためには？	……P12
9	遊びを支える保育環境 こどもが遊ぶ、こどもと遊ぶ	……P13
10	絵本が生み出されるまで 絵本のつくり手たちを訪ねる	……P14
11	こどもの生活を支える道具、おもちゃを学ぶ おもちゃを通してこどもを知る	……P15
12	伝承のわらべ唄講座 わらべ唄を園の文化にしていこう	……P16
	あそびの庭 定期交流会のご案内	……P17
	こどもの生活と遊び WEB マガジン	……P18

いつでも、何度でも、
視聴ができて、
仲間とともに学びを深める

5つの特徴



何度でも視聴できる

公開された動画は、2025年3月末まで視聴できます。振り返りや学び直しにご活用ください。



1講座40分

受講時間は視聴しやすい40分。学びの時間を確保しやすく、集中して学べます。
※各講座全6回～12回。講座により異なります。



園全体で学びを共有

園でお申し込みいただくと、園に所属する全員が視聴できるので、学びを共有できます。



簡単な視聴方法

園でも自宅でも、パソコンでもスマホでも、サイト内視聴ページから簡単に受講することができます。



現場の負担軽減

場所や時間に縛られないので、園の都合に合わせて研修日を設定することができます。

研修配信サイト

www.niiwapress.com



料金プラン

園でのお申し込みは、全講座が受講できる「全視聴プラン」と、ご希望の講座を選択できる「単品プラン」がございます。個人の場合は、「単品プラン」のみとなります。

全視聴プラン		単品プラン	
全12講座 / 1年見放題		1講座 / 1年見放題	
 園 (保育園・幼稚園・こども園)		 園 (保育園・幼稚園・こども園)	
¥150,000 / 全12講座+定期交流会		¥30,000 / 1講座	
対象	園に所属する方はどなたでも受講可能	対象	園に所属する方はどなたでも受講可能
定期交流会が始まります! 今年度から、毎月ライブ配信で開催される「定期交流会」が加わりました。さまざまなゲストをお招きしてお話を伺います。全視聴プランの園は無料で参加できます。 <small>*通常のお申し込みは個人のみで、月額500円(30日間無料お試し期間あり)となります。</small>		 個人	
法人割*ございます! 別途お見積もりいたします。まずご相談ください。 <small>*5園以上運営されている法人で、法人全体でお申し込みの場合に限ります。</small>		¥8,000 / 1講座	
対象	園に所属する方はどなたでも受講可能	対象	お申し込みご本人のみ受講可能
		<small>*講座10「絵本が生み出されるまで～絵本のつくり手たちを訪ねる～」のみ、個人でお申し込みに限り、各園ごとのお申し込み(1,500円/園)が可能です。ぜひご利用ください。</small>	

質問、意見など気軽に質問OK!

お申し込み方法

Step1	Step2	Step3	Step4
会員登録 URL / QRコードよりサイトへアクセスし、会員登録。 <small>※2023年度に会員登録している場合は、新たに登録の必要はありません。</small>	講座を選ぶ ご希望の講座を選択し、手順に従って申し込みください。 <small>※複数講座お申し込みの場合でも、1講座ずつお申し込みいただく必要があります。</small>	お支払い クレジットカード決済の場合は即時、お振り込みの場合はメールでご請求書をお送りします。1週間以内に振り込みください。	視聴開始 お支払い完了後、3営業日(土日祝を除く)以内に視聴可能お知らせメールが届きます。サイト内視聴ページへ。 <small>※ご入金確認後、園でお申し込みの方へメールで領収書をお送りします。個人で領収書が必要な場合はお申しつけください。</small>
 www.niiwapress.com			 受講マニュアル

講座 1

保育者が、知っておきたい、 言い切っておきたい、親の悩み

2024年度
新講座

保 護者の悩みに心を寄せ、子育てが少しでも気持ちよくできるよう、あれこれと手立てを考え、提案し、相談することは、保育者にとって大切な役割です。しかし、このつとめを果たそうとする時、保護者の感情を受け取ることがおもだって、手立てを願い出るまでにたどり着けないこともあります。そうすると、なぜ、この保護者はこどもに向き合おうとしないのだろうと、どうしても思うこともあります。今回、保護者がどのような子育てに悩んでいるのか、それについて保育者はどのように答えるとよいのか、どのような知識を保護者と保育者で共有できると、家庭と保育が行き違いなくつながるのか、お話しします。

時間	全6回 / 各40分
料金 園	30,000円
個人	8,000円
公開年	2024年

講師

野藤弘幸 (のとうひろゆき)

作業療法学博士。発達障害、高齢期障害、在宅緩和医療の各領域の作業療法の臨床、常葉大学保健医療学部教授を経て、現在はおとなが育てにくいと思うこどもたち、その保護者の相談と、そこに関わる保育者への研修を行う。著書に『発達障害のこどもを生きまらせない保育実践 一すべてのこどもに通じる理解と対応-』（郁洋舎）。



第1回	保護者が悩む発達障害	5月22日 配信	第4回	保護者が悩む発達の問題	8月21日 配信
第2回	保護者が悩む生活習慣	6月19日 配信	第5回	保護者が悩む就学の問題	9月18日 配信
第3回	保護者が悩むこどもの行動	7月24日 配信	第6回	保護者が悩む自分の問題	10月23日 配信

講座 2

乳児保育の 基礎的な環境づくり

安心と自由から考える育児担当制

2024年度
新講座

乳 児保育において、こどもとの信頼関係をつくり、安心して園で過ごすことができるように、また、一人ひとりに丁寧な関わりをするために育児担当制を導入する園が増えています。乳児期は特に身近な大人の関わりが、乳児にとっての大きな環境を担うことになります。ただ、いざ始めてみると疑問や課題にぶつかり、なかなかうまくいかない現場の声を少なからず聞きます。そこで、育児担当制の基礎的な考え方や方法、基本から実践の具体的な内容までを学びます。保育者として育児担当制の実践をしたのち、数多くの保育現場に関わり、育児担当制を指導してきた増山先生をお招きしました。すでに取り組んでいる方々も、これからという方もご活用いただける内容です。

時間	全6回 / 各40分
料金 園	30,000円
個人	8,000円
公開年	2024年

講師

増山由香里 (ますやまゆかり)

藤女子短期大学卒業後、幼稚園に勤務。その後、ドイツにてシュタイナー幼稚園等で実習。帰国後、保育園勤務を経て北海道大学大学院修士課程修了。現在、札幌国際大学准教授。現場に近い立場で、研究や講演をしている。著書に『具材 一ごっこ遊びを支える道具-』（庭プレス）、共著『発達と育ちの心理学』（明文書林）。



第1回	人間関係を育む育児担当制	5月8日 配信	第4回	育児担当制における日課	8月7日 配信
第2回	こどもから考える育児担当制	6月5日 配信	第5回	育児担当制における環境	9月4日 配信
第3回	保育者から考える育児担当制	7月10日 配信	第6回	育児担当制におけるなぜ？	10月9日 配信

講座 3

言葉と共感を育てる 環境づくり

2024年度
新講座

心を通わせる保育環境構成

保 育環境の中で、大切な環境の一つに「言葉の環境」があります。目で見える環境ではありませんが、言葉は人と人の関係をつくり、心と心をつなぎ合わせる重要な環境です。そして、その園の教育環境がよく映し出される環境の一つでもあります。しかし、保育者の言葉の選び方や手渡し方法、また、こどもたち同士の対話、家庭環境の言葉など、日常的に使われる道具だからこそ、意識的に整えるのが難しい。

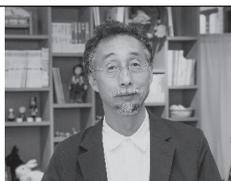
では、どのように整えることができるのでしょうか。絵本は五領域の「言葉」で扱われています。絵本はこどもと心を通わせ、言葉や共感を育てる重要な環境構成の一つです。絵本の活用方法によって、こどもたちの育ちも変わります。本講座は、絵本という環境構成を理解し、活用できるよう基礎から実践までを体系的に網羅した講座になります。新人からベテランまで広く学ぶことができる内容です。

時間	全6回 / 各40分
料金	30,000円
個人	8,000円
公開年	2024年

講師

藤田春義 (ふじたはるよし)

1954年秋田県生まれ。むかわ町にて保育の仕事を経験し、その後、札幌第一こどものとも社に勤務。1996年に絵本とおもちゃの専門店「ろばのこ」を立ち上げ、育児教室を開催してきた。2024年より、認定こども園かおり幼稚園理事兼アドバイザー。



第1回	心を通わせる絵本の読み方	5月8日 配信	第4回	絵本から発展する遊び	8月7日 配信
第2回	こどもの生活と絵本	6月5日 配信	第5回	絵本作家の仕事から絵本を知る	9月4日 配信
第3回	赤ちゃんの言葉が育つ絵本活動	7月10日 配信	第6回	聞く力、話す力を育てる絵本活動	10月9日 配信

講座 4

主体性や意欲に基づく 保育実践

2024年度
新講座

こども主体の保育と環境をつくる

近 年、少子化や不適切保育報道など、社会的にも保育の質が問われる中で「こども主体」や「共主体」など、「主体性」というテーマが問い直されているように思われます。主体性やこども中心という言葉は、保育の基本的な土台でありながらも、理解や見方は一様ではありません。では、主体性が育つ保育環境とは、どのような環境なのでしょうか？

乳児の育児担当制、異年齢保育、時間・空間の選択と自由、意欲的に遊び生活ができる環境構成、日課や行事のあり方、保育者の援助や人員配置など、さまざまな事柄に今一度強い関心が寄せられています。本講座では、これまで多くの保育現場を見つめ、実践を積み重ねてきた樋口正春氏をお招きして、主体性を軸にした保育の形を考えてみたいと思います。

時間	全6回 / 各40分
料金	30,000円
個人	8,000円
公開年	2024年

講師

樋口正春 (ひぐちまさはる)

保育創造セミナー代表。(福)高洲福祉会まどか保育園、石神井町さくら保育園、豊玉保育園理事長。全国でセミナーを主催しつつドイツでの海外研修を30年以上続け、全国の保育現場で講演を続けている。著書に『根っこを育てる乳児保育』(ちゃいるどネット大阪)、『絵本から広がる遊びの世界』(風鳴社)。



第1回	主体性を大切に する保育とは？	5月22日 配信	第4回	自由と設定、 一斉と個別の考え方	8月21日 配信
第2回	日課の考え方と 行事の意味	6月19日 配信	第5回	乳児期に育む土台づくり	9月18日 配信
第3回	主体性を育む関わりと 言葉かけ	7月24日 配信	第6回	保育者の主体性を育む	10月23日 配信

講座 **5**

「環境を通して行う教育」を 基礎から学ぶ

「環境を通して」という言葉を聞いて何を思い浮かべますか？ 乳幼児期は、保育者の計画に沿って学習する「教科教育」ではなく、こどもの生活と遊びを軸にして「環境を通して教育する」ことが、幼稚園教育要領や保育所保育指針などに記されています。「保育者が教育する」ではなく、「環境を通して保育者は教育をする」といえるでしょう。鳴門教育大学附属幼稚園が30年以上にわたって取り組んできた「環境を通して行う教育」の実践研究を土台に、「保育環境とは何か？」を今一度問い直していきましょう。

時間	全6回 / 各40分
料金 園	30,000円
個人	8,000円
公開年	2023年

講師	佐々木宏子 (ささきひろこ) 鳴門教育大学名誉教授。同志社大学文学部(心理学)卒業後、立命館大学大学院文学研究科(心理学)修士課程修了。博士(教育学)。北京師範大学教育学院(珠海分校)教授。日本保育学会常任理事、絵本学会会長、NPOブックスタート理事。著書に『絵本の心理学』、『絵本は赤ちゃんから一母子の読み合いがひらく世界』(新曜社)など多数。	
講師	佐々木晃 (ささきあきら) 鳴門教育大学大学院教授。鳴門教育大学大学院修士課程修了。鳴門教育大学附属幼稚園教諭、徳島県教育委員会指導主事等を経て鳴門教育大学附属幼稚園長。2022年より鳴門教育大学大学院学校教育研究科幼児教育コース教授。日本保育学会理事。著書に『0～5歳児の非認知的能力』(チャイルド本社)、共著『遊誘財・子ども・保育者』(郁洋舎)等。	

第1回	子どもが育つ 基盤になる「環境」 環境を通して行う保育 講師：佐々木宏子	配信中	第4回	遊びと遊ぶ姿が見える 事例を書く こどもの事実を捉える方法の基礎 講師：佐々木晃	配信中
第2回	こどもの自発的好奇心の 躍動を追う 子どもと環境をつくる保育 講師：佐々木宏子	配信中	第5回	「問う」という営みから 環境をつくる 問いを見つけ、共有する 講師：佐々木晃	配信中
第3回	日々の環境構成の実践と 生活プラン 保育者の具体的な視点 講師：佐々木晃	配信中	第6回	循環的に環境を 生きる営み 遊誘財とは何か？ 講師：佐々木宏子	配信中

講座 **6**

遊びと生活をひもとく 一人一人の物語

こどもを追いかける保育者

保育とは遊びと生活が中心です。その遊びと生活は集団で営まれます。その集団とは一斉にやることだけではなく、そこに一人ひとりのこどもがおり、保育者がおり、その個々の関係が絡み合うことで集団となります。保育のだいご味である集団の価値を理解するためには、一人ひとりの育ちを追いかけて、保育者との関係、こども同士の関係、その子自身の変化を追いかけることで意味が見えてくるのです。そこには一人ひとりの物語がある。本講座では、その物語を見つめ、そこにある価値を探っていきます。

時間	全6回 / 各40分
料金 園	30,000円
個人	8,000円
公開年	2023年

講師	松本崇史 (まつもとたかし) 鳴門教育大学で保育と絵本を学ぶ。絵本屋を経験し、その後(福)任天会日野の森こども園にて園長を務め、ほとんど事務所におらず現場にいながら、こどもたちと遊びをおう歌している。現在(福)任天会おおりの森こども園園長。雑誌『げん・き』(エイデル研究所)にて「保育ってステキ」を連載中。	
講師	森道子 (もりみちこ) 徳島県生まれ。上越教育大学で保育を学び公立幼稚園の勤務を経て、現在、社会福祉法人任天会で主幹として勤務する。自身でさまざまな研修に参加し、その中で実践者として保育の事実を発表し続けている。モットーは「喜んで登園、満足して降園」。	

第1回	じゅいちと 通じ合う瞬間まで	配信中	第4回	ゆずなが自信を持つために	配信中
第2回	しんが解放され 人生の喜びを おう歌するまで	配信中	第5回	あおの成長とは	配信中
第3回	保育者がこどもと 通じ合えるために できること	配信中	第6回	真剣である保育	配信中

講座 7

乳児の身体・眼・手の運動発達から考える保育の手立て

ひ とが生まれ、そこから言葉を発することへと至る発達は、「何だろう」（知的好奇心）、「見たい」（眼球運動）、「近づきたい」（身体運動）、「手にしたい」（手指機能）「伝えたい」（社会性）、「語る」（言葉）、これらの発達が結びつくことを意味します。本講座では、身体・眼・手の運動発達を、保育で必要な範囲で簡潔にお話しし、遊びや食事への具体的な手立て、さらには発達障害の子どもで見られる運動や手の機能の問題と対応についてお伝えします。

時間	全6回 / 各40分
料金 園	30,000円
個人	8,000円
公開年	2023年

講師

野藤弘幸 (のとうひろゆき)

作業療法学博士。発達障害、高齢期障害、在宅緩和医療の各領域の作業療法の臨床、常葉大学保健医療学部教授を経て、現在はおとなが育てにくいと思う子どもたち、その保護者の相談と、そこに関わる保育者への研修を行う。著書に『発達障害の子どもを生きまかせない保育実践 一すべての子どもに通じる理解と対応一』（郁洋舎）。



第1回

身体の運動発達①
新生児から寝返り

配信中

第4回

手の運動発達②
ペン、カトラリーなど道具の使用

配信中

第2回

身体の運動発達②
這うから歩行

配信中

第5回

眼の運動発達

配信中

第3回

手の運動発達①
新生児から手つかみ

配信中

第6回

利き手の意味、
保育で見られる
運動の問題と支援

配信中

講座 8

こどものつまずきに気づき、寄り添うためには？

保 育者は、日々子どもとともに過ごし、遊びと生活を中心に環境を通して人格形成の基礎を育みます。作業療法士は、運動機能や感覚機能、環境面など、いくつもの要素から子どもを分析的に捉え、科学的根拠を基に支援をします。子どもは、身近にいる大人に、自分を知り心を通じ合わせられる、そういう専門性を求めているように思うのです。保育者がすべての専門性を身につけることはできませんが、子どもを捉える多様な視点を養うことはできます。学び手が実感を伴って、こどものつまずきに気が付ける講義をしてくださる荻野圭司氏をお招きします。

時間	全6回 / 各40分
料金 園	30,000円
個人	8,000円
公開年	2023年

講師

荻野圭司 (おぎのけいじ)

作業療法士。多機能型事業所ひまわりコパンの杜管理者兼児童発達支援管理責任者。医療法人ひまわり会礼拝病院リハビリテーション療法部課長。現在、児童の支援や保護者との相談業務、学校等への訪問支援に携わっている。著書に『発達に気になる子への学校における合理的配慮』（中央法規出版）等。



第1回

生活習慣や利便性の変化と
こどもの発達

配信中

第4回

生活できる力を育てる方法

配信中

第2回

こどもの苦手や
不器用とは？
その原因について

配信中

第5回

自分で進んで
行動できているだろうか？

配信中

第3回

運動が苦手な子ども、
そこにある課題

配信中

第6回

こどもとの関わり方、
言葉の伝え方

配信中

講座 **9**

遊びを支える保育環境

こどもが遊ぶ、こどもと遊ぶ

保 育現場には、こどもたちが生活をし、遊ぶ環境が整えられています。こどもたちは室内外問わず、身の回りにある生活環境から遊びを探し出し、新しい遊びを見つけ出します。そこに遊びをともにする保育者の存在があります。言葉がけや関わり、遊びの見通しや、道具や材料の用意など、遊びを支える援助がそこには必要です。本講座では、樋口正春氏と有馬聡子氏をお招きして、「遊びを支える保育環境」についてお話しいたします。実際の保育現場や遊びの実践を通して、遊ぶことの楽しさやこどもたちの喜び、その教育的な価値について学びましょう。

時間 全6回 / 各40分

料金 園 30,000円

個人 8,000円

公開年 2023年

講師

樋口正春 (ひぐちまさはる)

保育創造セミナー代表。(福)高洲福祉会まどか保育園、石神井町さくら保育園、豊玉保育園理事長。全国でセミナーを主催しつつドイツでの海外研修を30年以上続け、全国の保育現場で講演を続けている。著書に『保育と環境』『根っこを育てる乳児保育』(ちゃいるどネット大阪)、『絵本から広がる遊びの世界』(風鳴社)。



講師

有馬聡子 (ありまさとこ)

広島県生まれ。広島の幼稚園に12年勤務。京都つくし保育園を経て、2012年に(福)高洲福祉会 練馬区立石神井町さくら保育園の運営委託開始に参加。幼児保育の経験を重ね、現在園長。著書に『絵本から広がる遊びの世界』(風鳴社)がある。



第1回

遊ぶ、その時に大切にしていること

配信中

講師：有馬聡子

第4回

遊びを支える保育環境

幼児編

配信中

講師：樋口正春

第2回

遊びを支える保育者の関わり

配信中

講師：有馬聡子

第5回

遊びを通して育つことの価値

配信中

講師：有馬聡子

第3回

遊びを支える保育環境 乳児編

配信中

講師：樋口正春

第6回

遊びを支える保育の形

配信中

講師：樋口正春

講座 **10**

絵本が生み出されるまで

絵本のつくり手たちを訪ねる

絵 本はこどもたちの生活を下支えし、想像力に活力を与え、こどもや保育者、植物や生き物を結び合わせてくれます。つくり手がいなければ、絵本は生まれてきません。そして、絵本を読み継ぐこどもたちがいなければ、絵本は残りません。こどもの生活や遊びを軸にする保育現場にとって、絵本は必要な環境です。その絵本は、こどものために物語をつくる大人と、こどもの日常の物語が重なり合った時に、こどもたちの中で豊かな体験として、心に残るように思います。そんな、こどもの心と魂に触れる絵本のつくり手を訪ねて、絵本が生み出されるまでを伺います。

時間 全6回 / 各40分

料金 園 30,000円

個人 8,000円

各回 1,500円

公開年 2023年

第1回

美流渡にあるアトリエを訪ねて

講師：MAYA MAXX



配信中

第4回

自然を描く、季節を描く

講師：東郷なりさ



配信中

第2回

『さんぽにいったバナナ』ができるまで

講師：鈴木健司



配信中

第5回

言葉を探る仕事

翻訳と創作を巡って

講師：野坂悦子



配信中

第3回

絵本が生み出されるフィールドを訪ねて

講師：あかしのぶこ



配信中

第6回

奇妙で魅せられる物語たち

講師：尾崎玄一郎
尾崎由紀奈



配信中

講座 **11** **こどもの生活を支える道具
おもちゃを学ぶ**
おもちゃを通して子どもを知る

本 講座は、子ども自身が身の回りのものを意欲を持って見、聞き、触れて世界を知ること。そして遊びを通して自分を知るプロセスを丁寧にたどりながら、道具としてのおもちゃ、生活用具、自然物との関わりを探り究めます。こどもの遊びとおもちゃについて筋道立てて学ぶ機会は非常に少ないです。見たい、聞きたい、触りたいという意欲が遊びの原動力になります。意欲の対象はこどもの身の回りにある環境です。乳幼児期における意欲と遊び、それを支えるおもちゃについて学びます。

時間	全12回 / 各40分 + 番外編 (11分)
料金	園 30,000円 個人 8,000円
公開年	2022年

講師

藤田春義 (ふじたはるよし)

1954年秋田県生まれ。むかわ町にて保育の仕事を経験し、その後、札幌第一こどものとも社に勤務。1996年に絵本とおもちゃの専門店「ろぼのこ」を立ち上げ、育児教室を開催してきた。2024年より、認定こども園かおり幼稚園理事兼アドバイザー。



第1回	基本の考え方 自発的な活動としての遊びについて	配信中	第8回	3歳からの造形的な遊び 模様をつくる	配信中
第2回	乳児と遊び 生後6カ月くらいまで	配信中	第9回	3歳からの構成遊び イメージした形をつくり出す	配信中
第3回	乳児と遊び はいはい、一人座りができる	配信中	第10回	3歳からの積み木遊び イメージを協同してつくる	配信中
第4回	乳児と遊び 歩き始めから	配信中	第11回	3歳からのごっこ遊び 丁寧な再現遊びを支える	配信中
第5回	乳児と遊び できることが増えていく喜び	配信中	第12回	3歳からのルールのある遊び アナログゲームで育つ力	配信中
第6回	2歳からの遊び 挑戦する気持ちと環境や道具	配信中	番外編	野の遊び、庭の遊び	配信中
第7回	2歳からの遊び 生活の様子を遊びに	配信中			

講座 **12** **伝承のわらべ唄講座**
わらべ唄を園の文化にしていこう

本 講座では、遠野で阿部ヤエさんから学んだわらべ唄を保育現場の保育者たちと実践し続けてきた講師が、その内容をわかりやすくお伝えします。講座のほかに各わらべ唄の短い実践動画も見ることができます。講座を聞き、一つひとつの唄を繰り返し視聴することで、実践に結びつけることができます。本を読むだけでは実践に結びつきません。わらべ唄を保育実践の中で残し、次世代へつないでいけることを目的としています。一緒に学んでいきましょう。

時間	全11回 / 各40分 + わらべ唄実践動画
料金	園 30,000円 個人 8,000円
公開年	2022年

講師

藤田春義 (ふじたはるよし)

1954年秋田県生まれ。むかわ町にて保育の仕事を経験し、その後、札幌第一こどものとも社に勤務。1996年に絵本とおもちゃの専門店「ろぼのこ」を立ち上げ、育児教室を開催してきた。2024年より、認定こども園かおり幼稚園理事兼アドバイザー。



第1回	人を育てるわらべ唄 声を出す遊び	配信中	第7回	体を大きく動かす遊び	配信中
第2回	体の動きと気持ちの育ちを 促す遊び 七つの芸	配信中	第8回	にらめっこ じゃんけん遊び	配信中
第3回	大切に伝えられた おむつ替え	配信中	第9回	手遊び唄	配信中
第4回	寝返りから 歩行までを促す遊び	配信中	第10回	仲間と楽しむ遊び唄	配信中
第5回	赤ちゃんとの やり取りを遊ぶ	配信中	第11回	自然への呼びかけの唄と はやし唄	配信中
第6回	叱ってとめる唄、 意地を持たせる唄、 身近なものへの呼びかけの唄	配信中	各回で登場する わらべ唄実践動画が見放題!		

学びを深掘りしたり、
疑問や課題を共有できる
話してもいいし、
聞いているだけでもいい
気軽な交流の場

2024年はオンライン保育研修に加え、
毎月定例で交流会を開催します。
講師やゲストを招いての交流会や対談、
現場の細かなリクエストを基に
保育現場での取り組みを伺うなど
対話的なオンラインサロンです。

毎月ゲストを招く、対話的オンラインサロン

毎月 あそびの庭 定期交流会

予定内容（変更の可能性あり。開催月順不同）

- 樹木医に聞く、保育と樹木のあれこれ
- 実践園に聞いてみる ～業務改善ってどうしてる？～
- 実践園に聞いてみる ～家庭に届く子育て支援～
- 『絵本—子どもと語り合う道具』の続きの話
- 子どもを語り合う ～子どもの姿と保育者の援助～
- 身体を育てる園庭の環境構成
- 絵本とおもちゃの藤田親子対談
- 0.1.2.ブックスタートの取り組みレポート

3月から数回試運転で開催予定！
皆さまにもどのような感じかお伝えします。

交流会への参加

月額500円

- ・個人でのお申し込みのみです。
- ・最初の30日間は無料でお試しいただけます。
- ・いつでもキャンセル可能です。

登録すると、事前に開催日と参加方法がメールで届きます。交流会のアーカイブは専用ページにて、いつでも視聴が可能です。また、全視聴プランをお申し込みの場合は、無料でご参加いただけます。

www.niiwapress.com



www.niiwapress.com



WEB MAGAZINE こどもの生活と遊び

随時更新中

閲覧無料

こどもと生活をつくり、日々をさらに楽しむためのWEBマガジン。乳幼児教育に関わる方々の専門的な連載や、寄せられた疑問や気になることを編集部が記事にまとめています。絵本や玩具から、保育実践まで幅広いトピックで情報発信中。

※2024年度から、連載やタイトルが変更になることがあります。ご了承ください。

乳児の食事のすべて

2021年研修「乳児から幼児までの食事を一から学ぶ」をまとめ直します。

- # 基本になる関わり方
- # 食事の実践レポート
- # 食器類の考え方

育ちは凸凹 感覚統合ってなあに？

感覚統合って何？難しいことを軽やかに伝える連載です。

- # できないことに気が付く
- # こども理解の鍵
- # 育ちをつかむ助けに

園のブックファースト 赤ちゃんと絵本を読む

子育て支援を継続的で、実りある時間にする取り組みです。

- # 絵本による子育て支援
- # 関わりをつくる方法
- # 乳児を知る手立て

よもやま保育談議

思ったことや感じたことをざっくばらんに語り合う保育談議。

- # 主体性って？
- # 環境って何？
- # 自立と自律の違い

えほんの党

絵本に魅せられている党員たちの対談やつよやきがのぞけます。

- # 世界を愛する読書
- # 絵本好きの集まり
- # なぜこれが好き？

はるよしさんにきてみよう！

庭しんぶんの連載記事「はるよしさんにきてみよう」がアーカイブされています。

- # 育児にまつわる質問
- # ふとした疑問もOK
- # こどもの質問もあるよ

こどものともが好き

福音館書店のこどものともシリーズにまつわる保育実践や絵本の紹介です。

- # 保育現場の実践例
- # 絵本の広がりを知る
- # 心に残る一冊

はるよしさんの保育講義

おもちゃの選び方や考え方、お部屋の環境構成の基本など、すぐに実践できる動画集。

- # お部屋づくりガイド
- # おもちゃの選び方
- # 遊びの種類別実践例

こどものみかた (準備中)

こどものことをもっと知りたい。そこで、こどもの事例を集めることにしました。

- # こどものみかたを集める
- # 事例の書き方を学ぶ

www.niiwapress.com



庭プレス 出版物の紹介



子どもの生活と遊び Vol.1 具材 —ごっこ遊びを支える道具—

子どもの生活と遊び研究会 著 / 増山由香里 編著
庭プレス / ¥1,650

ごっこ遊びの見方が変わる一冊。ごっこ遊びの食材を「具材」と呼び、さまざまなものに見立てられる具材をつくり出してきた実践がまとまっています。



子どもの生活と遊び Vol.2 絵本 —こどもと語り合う道具—

庭しんぶん 編
庭プレス / ¥1,870

今、絵本は子育ての現場に必要な道具です。こどもたちにとって絵本とはどのような存在なのだろうか？ それがこの本の根底に流れているまなざしです。



新刊

子どもの生活と遊び Vol.3 人形の服 —お世話遊びを支える道具—

子どもの生活と遊び研究会・樋口正春・増山由香里 著
庭プレス / ¥2,200

人形で遊ぶことの教育的な意味が書かれた実践書。本書は、人形の服をきっかけにして、こどもの遊びについての数々の気づきと発見をまとめたものです。



庭しんぶん

庭プレス / ¥110

私たちの社会にはこどもが必要です。好奇心と探究心の塊のような彼らが、この世界でドキドキハラハラしながら毎日を楽しむ。そんな願いを込めて発行しています。



庭株式会社

TEL:070-4799-2204 E-mail:hello@niiwapress.com
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西17丁目1-7 庭ビル